

令和 5 年度 政府業務継続に関する評価等有識者会議（第 3 回）

議事概要

1. 会議の概要

日 時：令和 5 年 11 月 22 日（水） 14：00～16：00

場 所：中央合同庁舎第 8 号館 3 階災害対策本部会議室（対面・オンライン併用会議）

出席者：〔委員〕（現地）大林委員（座長）、川村委員、指田委員、野口委員

（オンライン）岩田委員、紅谷委員、丸谷委員

（欠席）大原委員、小山委員

〔内閣府防災〕上村審議官、山口参事官、藤岡企画官、岡参事官補佐

2. 議事概要

（1）府省庁の自己評価回答（速報）

（2）意見交換会の主な概要

B C P 専門検討組織を設置したうえで、責任者が経年担当し、人事異動時の引継ぎが周到で、幹部が関与している省庁は、自発的改善の取組が期待できる。

男女共同参画について、意見収集ではなく当事者の意思決定への参加が望ましい。

代替庁舎の執務環境確保は、情報アクセスも含めて実際の執務状況を想定して確認すべきである。

職員参集にあたって、同居家族の育児・介護等で参集できない場合もあることを想定すべき。また、非常時優先業務がテレワークで可能かの検討も必要。

対应手順を確認する訓練は行われているが、リソースが限られた中で非常時優先業務を行うような訓練は浸透していないのではないか。

（3）府省庁毎の重要項目（案）

自己評価項目を絞ることは監査でも一般的な手法であり有効だと思うので進めていただきたい。

（4）府省庁の評価と次年度以降の対応について

府省庁の取組状況に応じて、次年度以降の対応を整理することとなった。

（5）年間計画（令和 5 年度）見直し

特になし

以上